

＜令和元年度 大分県ノーリフティングケア普及促進事業 全体事業計画＞

1. ノーリフティングケアマネジメント研修

ノーリフティングケア・ポリシーに係る管理者等のトップの意識改革を図るとともに、ノーリフティングケアの導入に当たっての手順(組織体制や職員研修等)及び、機器導入の支援方策の周知を行い、本取組の普及啓発を行う

2. ノーリフティングケア推進施設における実地研修

7月～9月の期間にて、「希望する推進施設」に「ノーリフティングケアの導入を検討している施設等」が訪問し、以下の内容で3時間程度の実地研修を行う

- ① 施設内見学(60分)
施設環境、ノーリフティングケア実施場面の見学等を通して、ノーリフティングケアの有用性について理解を図る
- ② 講義(60分)
スタッフの意識改革・技術習得(20分)、職場内の環境整備(20分)、ノーリフティングケア定着へのマネジメント(20分)
- ③ 課題検討(60分)
研修を踏まえて、ノーリフティングケアの自施設への導入にあたり、推進施設から指導・助言をもらう

3. ノーリフティングケア新規取組施設における実地研修

10月～2月の期間にて、ノーリフティングケアに係る「導入計画」、「新規取組施設実地研修申込書」を提出した新規取組施設に、推進施設職員等が訪問し、実技及びマネジメントの指導を行い、円滑な導入に向けて支援する

- ① 事前訪問(120分)
推進施設指導者の施設見学、導入に係る目的・目標設定等を行う
- ② 実地研修第1部(180分)
推進施設指導者から、教育担当者に技術指導を行う
- ③ 実地研修第2部(180分)
推進施設指導者から、教育担当者が行う職員への技術指導に対する助言・指導を行う
- ④ 最終訪問(60分)
実地研修第1部・第2部終了後の現状把握、今後の取組等について協議・調整を行う

取り組みイメージ

